

入職3か月の先輩インタビュー



島根からの転居組、祖母の入院をきっかけに選んだスタッフ、ST(言語聴覚士)としての専門性を追求するスタッフ
入職して約3ヶ月が経過した3名に、職場の雰囲気や丁寧な新人教育プログラム、
そしてこの病院を選んだ「決め手」について、素直な思いを語ってもらいました。

私たちがこの病院を選んだ理由

PT

Sさん
理学療法士

急性期から回復期まで
経験できることが決め手でした。

急性期から回復期まで幅広く
リハビリを経験できることが
最大の決め手でした。
地元には全ステージを網羅し
て診られる病院が少なく、
「大阪に出よう」という思い
もあり、トータルに関われる
この病院を選びました。

OT

Fさん
作業療法士

祖母の入院で感じた
温かい雰囲気が決め手に。

祖母が入院していた時、お見
舞いに行くと
看護師さんやリハビリのスタ
ッフさんが温かく挨拶してく
れたり、楽しそうに会話して
いる姿を見て、「すごく雰囲
気がいいな」と感じて。ここ
なら長く働けると思い選びま
した。

ST

Hさん
言語聴覚士

摂食嚥下に力を入れている
専門性の高さに惹かれました。

見学に来た際に、摂食嚥下に
力を入れて頑張っていると聞
きました。
「食べること」は生きる上での
楽しみ。
VF(嚥下造影検査)などの検
査設備や機器が整い専門的に
学べる環境に魅力を感じて、
入職を決めました。

入職して感じた職場の魅力

THE大阪！な
温かい雰囲気

PT

「THE大阪！」という感じ
でみんな明るく優しくて
不安がなくなりました。

先輩も同期も
優しくて仲が良い♪

OT

先輩方は丁寧に教えてくれて
同期はプライベートでも遊び
に行くほど仲が良いです。

質問しやすく
学べる環境が整ってる

ST

いつでも質問できる環境があ
り、患者さんも温かく、毎日
が充実しています。

詰め込みではない

段階を踏んで自立へ導くステップアップ教育

新人教育の安心ポイント

いきなり患者さんを任せない

段階を踏んで少しずつ担当します。

必ず先輩が隣で指導

フィードバックを受けながら安心して実施できます。

年間計画に沿ったステップアップ！

1年間の計画があり、目標が明確で安心です。

相談しやすい雰囲気

いつでも質問できる環境が整っています。

教育の流れ(最初の3ヶ月)

4月

研修・見学がメイン



- ✓ 座学・研修
- ✓ 先輩の臨床見学
- ✓ レポート作成

ユニット内の患者さん
を見学・検査しレポー
トを作成してフィード
バックをもらいます。

5月

患者さんを担当開始



✓ 目標：16単位

GW明けから実際に患
者さんを持ち始め少
ずつ担当数を増やして
いきます。

6月

臨床が本格化



✓ 目標：15単位

担当患者さんが増え、
臨床がさらに本格化。
わからないことは積極的
に先輩に相談します。

リハビリテーション部を一言で表すと？

Sさん
理学療法士

つながり

縦(先輩・後輩)も横(問
題)も、そして患者さん
とのつながりも、すべ
てが温かくつながって
いる部署です。

Fさん
作業療法士

丸(まる)

上下関係の壁がなく、
みんなが輪になって丸
くアットホームに繋が
っている場所だと感じて
います。

Hさん
言語聴覚士

患者さん中心

全てのスタッフが常に
患者さんを第一に考え
行動しています。



社会医療法人 栄公会

佐野記念病院

リハビリテーション部